



平成 25 年 10 月 11 日

各 位

会 社 名 株式会社 タナベ経営
代表者の役職氏名 代表取締役社長 木元 仁志
(JASDAQ・コード番号9644)
連絡者の役職氏名 取締役副社長 若松 孝彦
電 話 番 号 06-7177-4000

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 25 年 7 月 12 日付「固定資産の譲渡、繰延税金資産の計上および業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました平成 26 年 3 月期第 2 四半期累計期間（平成 25 年 4 月 1 日～平成 25 年 9 月 30 日）の業績予想を下記のとおり修正することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 26 年 3 月期第 2 四半期累計期間（平成 25 年 4 月 1 日～平成 25 年 9 月 30 日）業績予想の修正
(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四 半 期 純 利 益	1 株 当 たり 四 半 期 純 利 益
前回予想 (A)	3, 1 6 5	1 4 0	1 5 5	5 0 0	5 7. 7 1
今回修正 (B)	3, 2 3 7	2 8 4	3 0 4	5 8 7	6 7. 7 5
増減額 (B-A)	7 2	1 4 4	1 4 9	8 7	
増減率 (%)	2. 3	1 0 2. 9	9 6. 1	1 7. 4	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 25 年 3 月期第 2 四半期)	3, 1 4 3	1 3 4	1 5 5	8 9	1 0. 3 2

2. 業績修正の理由

(1) 第 2 四半期累計期間

売上高は、年初の計画よりも好調であります。営業利益、経常利益および四半期純利益は、利益率の高いコンサルティング事業が計画を上回り、また継続的な固定費（販管費）圧縮により経費も削減したため、前回予想を大幅に上回る見通しとなりました。セグメント別の増減要因につきましては、次のとおりであります。

● コンサルティング事業

経営協力件数の増加とセミナーおよび戦略ドメイン・マネジメント研究会の参加が年初の計画よりも好調に推移した結果であります。

● ネットワーク事業

提携先等への支援サービスが安定的に推移し、年初の計画どおりの結果であります。

● セールスプロモーション事業

受注活動は前期並みに推移し、年初の計画どおりの結果であります。

(2) 通期

通期の業績予想につきましては、第 2 四半期の決算発表時にお知らせいたします。

(注) 上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上